

科目名	関係法規				
担当講師名		所属・役職		資格・免許	
担当講師名	清水里香子	所属・役職	技術主幹兼副学院長兼 教務科主任	資格・免許	看護師
講義の概要	<p>近年は、人口の急激な高齢化と著しい出生率の低下により、疾病構造の変化とともに、医療、介護、年金などわが国の社会保障制度の変革が急速に進んでいる状況にあること、医学・医療技術の急速な進歩、健康危機管理事例の多発、患者の権利の確立等保健医療を取り巻く環境の変化が著しい。これらに的確に対応していくための新法制定や法令改正が頻繁に行われている。このような状況の中で、看護職が専門職業人として活躍するために、保健師助産師看護師法を始め、その活動分野である保健医療福祉分野に関する各種の制度や関係法規を十分に理解したうえで、「看護」の専門性がどのように位置づけられているのか、看護師（保健師・助産師）はどのような役割を担っているのかを認識することが重要である。そして、生活者の健康を守る制度が、様々の法規と関係者の連携・協力の上で成り立っていることを知る必要がある。</p>				
到達目標	健康を守るための保健・医療・福祉に関する諸制度を理解する				
講義回数	講義内容				
1～8	<ol style="list-style-type: none"> 1. 法の概念 2. 看護法 3. 医事法 4. 保健衛生法 5. 薬務法 6. 社会保険法 7. 福祉法 8. 労働法と社会基盤整備 9. 環境法 				
教科書等	「看護関係法令」 医学書院 適宜資料配布				
成績評価方法	出席状況と課題、筆記試験にて総合評価する				
履修上の留意点					
特記事項					